

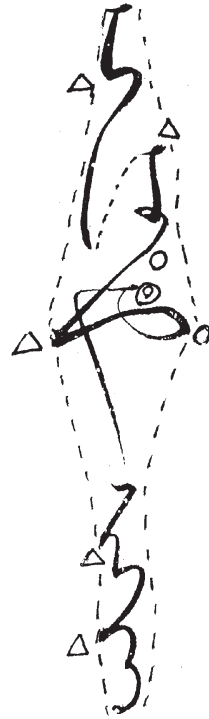
古典に学ぶ

古典臨書課題

(九月二十二日締切)

校名

○○○○臨



「ちはやぶる」

高橋香樹

《学び方》

ち 鋒先で入筆し、二画目の縦画は徐々に圧を加え、△で筆の面を変え、収筆では筆を引き上げ「は」に連綿。

は 一画目は左に稍ふくらませるように連筆。二画目に意連綿。△で筆を返し、一画目に呼応するように右にふくらませ結び、○で線の方向を少し変えて「や」に連綿。

や △で強く突き、筆を返し、○でやはり筆を突き弾力を利用して次画へ。◎で鋒先で受け、縦画を少し長めに。

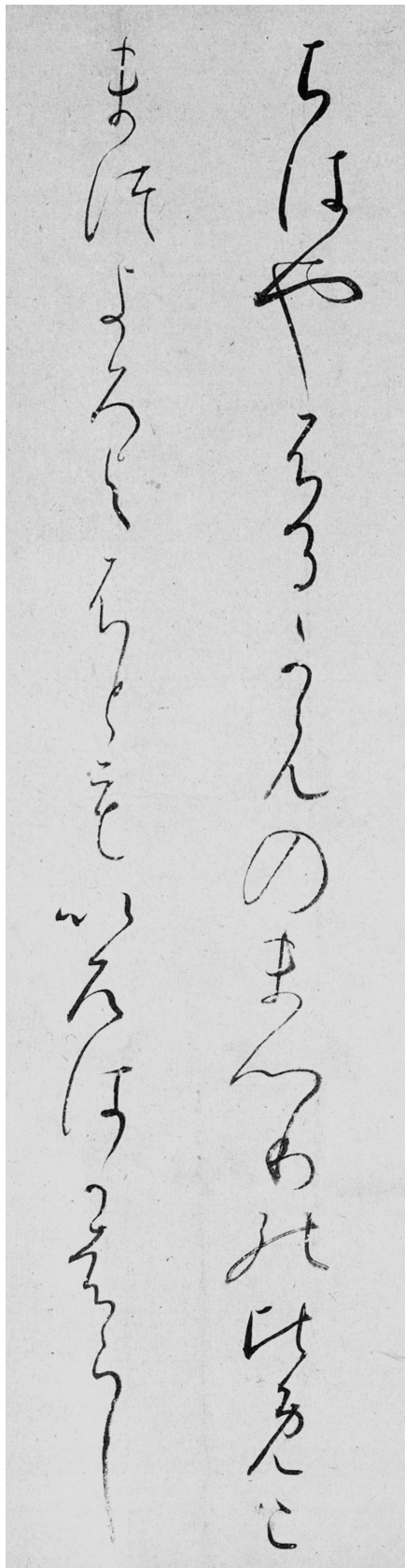
ら 「ふ」の変体仮名。△で筆を持ち上げるようにして次画へ。筆圧は変えず「る」に連綿。△で筆を巻き込むように起筆。以後リズムカルに連筆。結びは軽く。

【出品】 高校生、中学生（一般部に編入した人も出品可）

【形式】 半紙たて一行書き 【出品料】 二一〇円

【締切】 9月22日 【発表】 学生書筵十一月号

高野切第一種（二玄社）



ちはやぶるかもまつりのひめこまつよろ (づ) よふともいろはかはらじ (作者・藤原敏行朝臣)

連綿

高橋香樹

かなの基本的な動きとして二・三字あるいは数文字続けて書くことがあります。これを「連綿」といい、一字一字別々に書くことを「はなち書き」といいます。また、点と線、文字と文字との間で、目に見えない気持のうへの強いつながりが感じられることを「意連綿」といい、形として線に表われているものを「連綿線」といいます。

かなの書の美しさは線の流動にあり、上下の文字の形を少し変化させたり、線を少し省略して、速く、書きやすく、しかも美しく流れるように工夫されています。

では今回の臨書課題でみてみましょう。「ち」から「は」への連綿では、連綿が長くなるのを避けるために、「は」を右側によせています。「は」の一画目から二画目は意連綿です。「は」から「や」へは右から左への長い連綿となりますが、○で少し方向を変えています。「不(ふ)」から「る」への連綿では「不」の収筆は左へ払うので自然な連綿になります。



支部訪問



梅山支部
齋藤梅山先生

今回の支部訪問は梅山支部です。齋藤梅山先生が書道塾を始められたのは昭和四十八年といえます。今年で開塾四十年となります。先生は、現在鈴木静村会長の指導を受けられ、主に漢字かな交じり書で同文展において活躍中です。

先生は、基本をキッチリと指導する

のはもちろんですが、生徒の得意な面を伸ばすことに意を用い、一人一人を大切に、丁寧な指導を心懸けているといえます。子供の成長は早い。ゆえに「日々新しく、常に勉強しないと」と語る。手本は各人にとりますが、別な紙に書きながら解説を

するという。漢字の筆順・意味と成り立ち（特に生徒の名前の漢字の成り立ち）を話すも生徒も興味を示してくれる。低学年の生徒が間違っ「ただいま」と入ってくることもあると先生は嬉しそうに笑う。先生は「生徒は心の中を見せてくれるから楽しい」と。

学生書筵について

○高校のかなに俳句を入れた試みは評価。五文字ぐらいの連綿があってもよいのではないかと。

○中学のかなは単体となっているが、意連を大切にしたい。連綿はかなの基本。

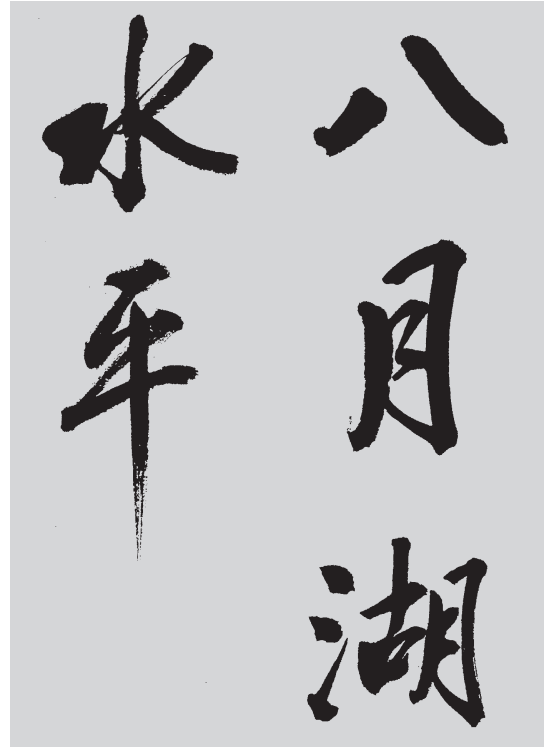
○学生書筵は内容が充実している。とのご意見をいただきました。

(高橋香樹)



- 生徒数 学生15名 一般3名
- 稽古 月4回(1,8月は3回)
火・水・土曜日
午後2:30~7:30「三十分しか出来ないけどいい」と来る生徒もいる。
- 指導法 基本はもちろんだが一人一人を大切に。情性にやらぬよう日々新しく。手本は個々にわたすが、別な用紙に書きながら解説し、理解度を高める。小平市の文化祭の書道展に出品(半紙)。小平市の書道連盟による席書(半切)。
- 生徒募集 □コミ

高校漢字(行) 高塚竹堂先生書



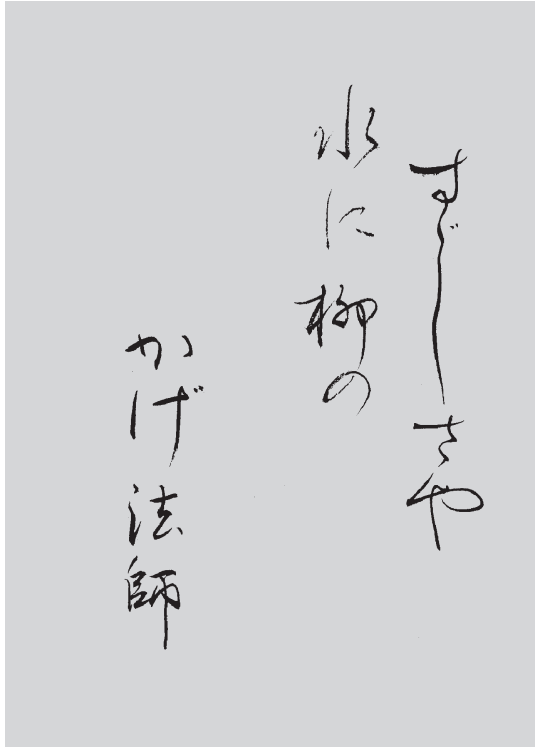
学校名

段級

氏名

八月湖水平らかなり（孟浩然）

高校かな 内田和香先生書



学校名

段級

氏名

すゞしさや水に柳のかげ法師（宗鑑）

中学漢字(行) 高橋香樹主幹書



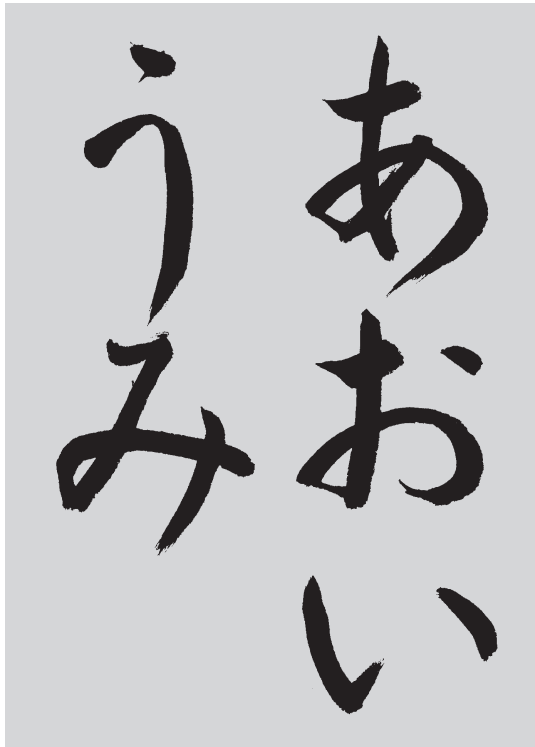
学校名

段級

氏名

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

中学かな 青柳香竹先生書



学校名

段級

氏名

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき231円。

小学五年 水貝潮華先生書

学校名

段級

氏名



小学六年 水貝潮華先生書

学校名

段級

氏名

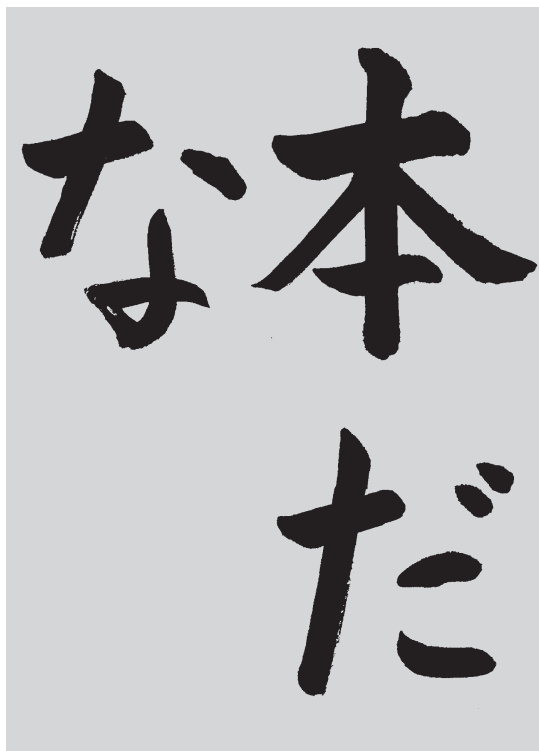


小学三年 望月六華先生書

学校名

段級

氏名



小学四年 望月六華先生書

学校名

段級

氏名



注意 1. 会員外の出品料は1作品につき231円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

